

会員募集

会員を募集しています。わたしたちの活動を理解していただき、ご協力いただける方、一緒にアジアでのボランティアをはじめませんか。

- | | | |
|---------|------------|--------------|
| (1) 入会金 | 正会員 1万円 | 団体正会員 3万円 |
| | 活動会員 ー | 団体活動会員 3万円 |
| | 賛助会員 ー | 団体賛助会員 ー |
| (2) 年会費 | 正会員 1万円 | 団体正会員 3万円 |
| | 活動会員 5千円 | 団体活動会員 3万円 |
| | 賛助会員 1口5千円 | 団体賛助会員 1口5千円 |

振り込み先

- ・名義「特定非営利活動法人 T・M良薬センター」
- ・銀行「群馬銀行本店 普通 2134150」
- ・郵便局「00160-5-591781」



「優しさで地球をつつもう」

ご寄付を集めています



表紙写真／ミャンマー・バガンの風景

印刷協力／群馬県沼田幼稚園（田代浩敬園長）

ロゾークラブ 23



T・M良薬センター ニュースレター

平成25年度報告・平成26年度計画



会報 第23号

平成26年 11月1日
T・M良薬センター事務局
371-0852 群馬県
前橋市総社町総社 1024
Tel&Fax : 027-254-2325
E-mail : office@tmrc.jp
<http://www.tmrc.jp>

平成25年度事業報告

平成25年4月1日～平成26年3月31日

◇教育支援

- ・「ほほえみ図書館」事業として、スリランカ・ウババズラ小学校に図書を寄贈した（神奈川県葉山郡本圓寺様）。
- ・アジアの学校がない地域に教室を建設する資金を集めるためにTシャツを作成した。
- ・ネパール識字学塾「リピタプグティ」の運営を支援した。
- ・ミャンマー・マイトリースクールの校庭にサッカーグラウンドを寄贈した（豊島区本納寺様）。
- ・カンボジア・タケオ州に小学校を建設し、寄贈した（埼玉県東松山市妙昌寺様）。

◇災害復興支援

- ・フィリピンの災害復興に際し、支援団体を通して義援金を届けた。
- ・山田町、南三陸町、石巻市等を再訪し、現地の方々と交流、義援金を届けた。
- ・福島県郡山市の「子どもバス」活動に助成金を送った。
- ・福島県郡山市の仮設住宅内のサークル活動にお菓子を贈った。

◇生活支援

- ・「四方僧伽」と共同し、カンボジアに米銀行を設立した。
- ・カンボジア・シェムリアップに井戸を寄贈した（神奈川県須賀市正蓮寺様、(株)やま慎様）。
- ・カンボジア、タケオに井戸を寄贈した（埼玉県行田市妙心教会様）。

◇職業訓練事業

- ・カンボジア貧困地域でハンモックを作成し、購入した。
- ・ネパール釈迦族が法輪ストラップを作成し、購入した。

◇リサイクル事業

- ・中古自動車をミャンマーに寄贈した。
- ・関東脳神経外科病院から中古医療機器を回収した。バングラディッシュに寄贈予定。

◇国内イベント出展

- | | |
|--------|----------------------|
| 4月29日 | 横須賀市大明寺「チャリティーコンサート」 |
| 5月5日 | 藤岡市 こどもフェスティバル |
| 9月8日 | くまがや館 チャリティー展示会 |
| 10月26日 | 堀之内 妙法寺 「いのり題目の日」 |
| 通年不定期 | 熊谷市内 チャリティーバザー |



平成 25 年度会計報告

収入合計 6,249,778 円

内訳	①前期繰越金	1,239,418 円
	②会費収入	475,000 円
	③寄付金	4,465,312 円
	④雑収入	70,000 円

支出合計 5,082,596 ① + ② + ③

内訳	①事業費	3,697,536 円
	海外事務所経費	156,000 円
	現地調査費	457,800 円
	教育支援事業	2,608,310 円
	災害支援事業	236,930 円
	生活支援事業	150,000 円
	職業訓練事業	87,746 円
	②管理費	1,268,410 円
	事務人件費	600,000 円
	熊谷支部助成金	50,000 円
	通信運搬費	233,481 円
	消耗品費	19,489 円
	旅費交通費	72,090 円
	水道光熱費	156,184 円
	什器備品費	1,216 円
	会議費	135,950 円
	③その他の支出	116,650 円
	諸会費	33,000 円
	広告掲載料	40,000 円
	新聞購読料	38,400 円
	菓子折	5,250 円

次期繰越収支差額 1,167,182 円

平成 26 年度事業計画

●災害支援事業

- ・東北被災地支援（継続）

11月22日～23日、気仙沼高校調理室にて、留学生が現地の子供達のために母国料理の料理教室を開催する。（横須賀西ロータリークラブ様出資）

- ・日本国内外の災害に対する支援事業
- ・福島原発事故関連の復興支援（浪江町仮設住宅サロン活動支援）

●生活支援事業

- ・井戸を寄贈する活動（継続）

立正同志会様、名古屋青年会様、横浜市名瀬町妙法寺様

- ・小型ソーラーパネルを電気がない民家や診療所に設置する活動（継続）（1基1万円にて協力者を募集中）

- ・職業訓練事業（継続）

仕事がない貧困地域で手工芸品を作成する。

●教育支援事業

- ・ミャンマーマイトリースクールの維持・運営
生徒増加に伴い3教室増築中、今夏完成予定。
- ・カンボジアの各校のアフターケア、新規建設
- ・「ほほえみ図書館」事業の継続
- ・「リピタプグティ」維持・運営
- ・その他

●医療支援事業

- ・「アジアの保健室サポート」（継続）（年間1万円、アジ

アの保健室に医薬品等を支援)

- ・バングラディッシュに中古医療器具を送る活動。

●その他

- ・展示会やチャリティイベントに出展する。

会員のレポート 〈リサイクルからアジアの教育支援〉

今年も群馬県藤岡市の夏祭りが 7 月 19 日・20 日に開催された。このお祭りの特徴は「エコステーション」にある。「日本一きれいなお祭り」を合い言葉に、町の中に 3 カ所、エコステーションを設け、ゴミの分別回収を実施している。町のボランティア団体・各高校のボランティア部が中心となって、お祭りのでるカンやビン、ペットボトルやキャップを集め、リサイクル換金をし、最後はこの町の「アジアに学校を贈る会」に寄付される。

「アジアに学校を贈る会」は T・M 良薬センターを通じ、自分達で作ったカンボジアのタケオ州にある「群馬藤岡小学校」の管理費として毎年修理や増築の助成金として提供されている。昨年度はトイレを新設し、喜ばれている。

エコステーションの発想はすばらしいものがあり、日本とアジアを結ぶ友好の架け橋となっている。T・M 良薬センターがお手伝いできるのはうれしいかぎりである。



会員のレポート 〈広島市土砂災害〉

日本が亜熱帯気候に変わってしまったかのような、東南アジアのスコールのような集中豪雨が、各地を襲っている。

8 月 20 日、広島市北部の住宅地で発生した土砂災害は死傷者、行方不明者 100 人以上の大災害になった。

被害をうけた同市安佐南区の龍華寺は、建物の裏山が豪雨で崩壊し、1 階部分を土石流が通過した。御寺族と有縁の方々により、連日泥かきが行われた。9 月 9 日には水回りの解体、産廃の運び出し、戸や棚の洗浄などを行った。お寺の回りは以前とし



て危険な状態であり、避難解除と帰宅にはまだ時間がかかりそうである。

